

# 第88回北摂小児科医会のご案内

WEB LIVE配信  
【事前申込制】

謹啓 先生方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、新型コロナウイルス蔓延に伴い開催を延期しておりました「第88回北摂小児科医会」をWEB配信にて開催させて頂く運びとなりました。今回は一般演題2演題と特別講演1演題で企画させて頂いております。ご多忙の中とは存じ上げますが、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。 謹白

当番幹事：宝塚市立病院 下村 真由美

- ◇ 開催日時：令和2年12月19日（土）16時50分～18時00分
- ◇ 配信方法：Zoom ウェビナー
- ◇ 参加方法：下記URLにアクセス頂き、事前申込願います。  
事前申込頂きました方には後日、視聴用URL等を連絡させて頂きます。

【製品紹介】（16時50分～17時00分）

## 「献血ヴェノグロブリンH10%静注」について

一般社団法人 日本血液製剤機構 梶野 隆文

【一般演題の部】（17時00分～17時30分）

座長：宝塚市立病院 小児科 主任部長 下村 真由美 先生

### ① 「冠動脈拡大を来しγグロブリン投与を行った全身型若年性特発性関節炎の一例」

宝塚市立病院小児科 ○藤井靖子・古賀千穂・峰淳史・下村真由美  
同皮膚科 山本哲久  
兵庫県立こども病院リウマチ科 中岸保夫

### ② 「Covid19のアウトブレイクと一致したネフローゼ症候群患者の超過発生」

箕面市立病院小児科 ○木島 衣理、山本 威久、松村 知美、山下 裕代、榊原 杏美  
平野 恭悠、東 純史、長谷川 泰浩、下辻 常介

【特別演題の部】（17時30分～18時00分）

座長：宝塚市立病院 小児科 主任部長 下村 真由美 先生

## 「川崎病の冠動脈病変（CAL）を予測できる新規方法について」

演者：箕面市立病院 小児科 部長 山本 威久 先生

### 【事前参加の申込方法】

下記URLかQRコードにアクセス頂き、事前参加申込に関して必要事項をご記入ください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScsqWXIStw6RzeylCxo2iVXoITJcG-XfFJNbjgexNfmvZclA/viewform>

【事前参加登録締切日】 令和2年12月17日（木）

\* 視聴用URLを送付させて頂く都合上、締切日を設けております。  
事情をご察賜りますようお願い申し上げます。

### ◆ 演題抄録は裏面をご確認ください。

【JB担当者 お問い合わせ先】

一般社団法人 日本血液製剤機構（JB）  
大阪第一営業所 浦島 謙一

TEL 06-6151-3011

[urashima-kenichi@jbpo.or.jp](mailto:urashima-kenichi@jbpo.or.jp)

同会の視聴は会員は無料、非会員の方は、年会費として1,500円を頂戴致します。（但し、初期研修医・医学生等は無料）  
同会は、日本医師会生涯教育制度 登録研修 認定を申請しております。

当日、体調のすぐれない方は、複数名でのご視聴をお控え頂きますようお願い申し上げます。  
講演内容中の薬剤の効能・効果、用法・用量につきましては、当該薬剤の添付文書をご参照ください。

共催：北摂小児科医会／一般社団法人 日本血液製剤機構（JB）

## 演題抄録

### (一般演題1) 「冠動脈拡大を来しγグロブリン投与を行った全身型若年性特発性関節炎の一例」

宝塚市立病院小児科 ○藤井靖子・古賀千穂・峰淳史・下村真由美  
同皮膚科 山本哲久  
兵庫県立こども病院リウマチ科 中岸保夫

10歳男児。発熱・発疹・リンパ節腫脹と全身倦怠感を主訴に入院。川崎病主要症状4/6項目を呈し、第8病日左冠動脈基部拡大を認めたため、不全型川崎病としてγグロブリン大量投与を行った。翌日解熱し、冠動脈拡大も改善を認めたが、その後も症状の再燃を繰り返し、最終的に全身型JIA (s-JIA) の診断に至った。川崎病とs-JIAは共通する非特異的な症状が多く、またs-JIAの中に冠動脈拡大を来す症例があるため、慎重な鑑別が必要と考えられた。

### (一般演題2) 「Covid19のアウトブレイクと一致したネフローゼ症候群患者の超過発生」

箕面市立病院小児科 ○木島衣理、山本威久、松村知美、山下裕代、榊原杏美  
平野恭悠、東純史、長谷川泰浩、下辻常介

小児ネフローゼ症候群は年間発症率が10万人に5人程度で比較的まれな疾患であり当院では年間2~3例が新規あるいは再発で発症し入院加療を要する。本年はCovid19患者数の増加に合わせて第1波(3~5月)は新規発症が2例、再発が3例、第2波(7月~)は新規発症が2例、再発が5例と約半年で12例の発症を認めた。全例明らかな先行感染は認めず。SARS-CoV-2とネフローゼ発症の関連について考察する。

### (特別講演) 「川崎病冠動脈病変 (CAL) の新規予測法について」

演者: 箕面市立病院 小児科 山本威久先生

川崎病の患児が冠動脈病変 (CAL: 今回3SD以上と定義) を合併する可能性があるか否かの予測はガンマグロブリン治療抵抗性の予測スコア (佐野、群馬、久留米) により行われてきました。

今回、月齢、性別、佐野スコア、ステロイド (パルス) 治療の有無、IVIG治療前の血中CRP、尿中eta2MG/Cr値の最高値及び治療前の冠動脈径3枝中の最大SD値 (LMS法) を用いて、CALの発症予測が感度73%、特異度99%で可能となる方法を開発したので紹介させていただきます。

(Sci Rep Jul 17;10(1):11868,2020)

## 【 Zoom への接続方法 】



① インターネットで「Zoom」を検索し、「Zoomミーティング」を選択してください。

\* はじめてZoomミーティングに参加される場合は、Zoomアプリが自動的にダウンロードされます。  
なお、ブラウザからご視聴いただく場合は、「**ブラウザから起動してください**」をクリックしてください。

② 「ミーティングに参加する」をクリックしてください。



③ 申込後、お伝えさせていただきます  
ミーティングIDを入力頂き、「参加」をクリックしてください。



④ 「Zoom Meetingを開く」をクリックしてください。

